

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場されている株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリューステイクメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。マザーファンドの受益証券への投資割合は、原則として高位に保ちます。上場株式（マザーファンドの信託財産に属する上場株式を含みます。）の実質投資割合は、原則として投資信託財産総額の50%超を基本とします。ただし、株式市場の流動性やファンドの資産規模等の状況に応じて、ファンドの現金比率を高めることがあります。また、運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。	
主運用対象	ベビーファンド	米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には制限を設けません。株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則として毎年6月20日とし、同日が休業日に該当する場合は翌営業日となります。）に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ※＜分配金再投資（累積投資）コース＞の場合、税引き後の分配金は、自動的に無手数料で再投資されます。	

運用報告書（全体版）

第5期

（決算日 2022年6月20日）

農林中金＜パートナーズ＞ 長期厳選投資 おおぶね

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「農林中金＜パートナーズ＞長期厳選投資 おおぶね」は去る6月20日に第5期の決算を行いましたので、期中の運用状況等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用状況に関する問い合わせ窓口
（フリーダイヤル）0120-439-244
<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで
<https://www.ja-asset.co.jp/>



農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		株組比	式入率	株先比	式物率	純資産総額
		税分	配込金					
(設定日) 2017年7月5日	円 10,000		円 -		% -		% -	百万円 1
1期 (2018年6月20日)	10,818		50		95.8		-	248
2期 (2019年6月20日)	12,068		70		82.0		7.6	1,793
3期 (2020年6月22日)	12,989		90		85.8		3.6	4,059
4期 (2021年6月21日)	16,702		110		87.2		2.9	10,216
5期 (2022年6月20日)	17,350		60		93.0		3.0	17,669

(注1) 設定日の基準価額及び純資産総額は設定当初の金額です。

(注2) 分配金があった場合、基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率 (=買建比率-売建比率) は、実質組入比率を記載しております (以下同じ)。

(注4) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません (以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	標準価額		株組入比率	式先物比率	式率
		騰落	率			
(期首) 2021年6月21日	円 16,702		% -		% 87.2	% 2.9
6月末	17,241		3.2		87.2	2.9
7月末	17,711		6.0		87.0	2.8
8月末	17,894		7.1		86.5	6.3
9月末	17,431		4.4		89.1	6.1
10月末	18,115		8.5		93.6	3.0
11月末	18,426		10.3		93.3	3.0
12月末	19,357		15.9		92.0	2.9
2022年1月末	17,743		6.2		92.1	2.9
2月末	17,577		5.2		92.5	2.8
3月末	19,213		15.0		93.4	3.2
4月末	19,030		13.9		94.0	3.1
5月末	18,652		11.7		92.6	3.0
(期末) 2022年6月20日	17,410		4.2		93.0	3.0

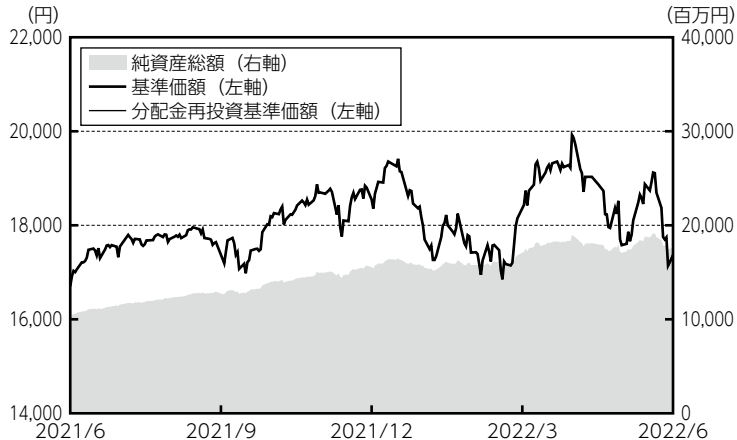
(注1) 分配金があった場合、期末基準価額は分配金込みです。

(注2) 騰落率は期首比です。

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第5期：2021年6月22日～2022年6月20日)



第5期首 : 16,702円
第5期末 : 17,350円
(既払分配金 60円)
騰落率 : 4.2%
(分配金再投資ベース)

- ・当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。
- ・分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首16,702円で始まり、期末17,410円（分配金込み）となり、騰落率は4.2%の上昇となりました。

対象期間中の当ファンドの組入銘柄では、The Walt DisneyやEcolabなどの下落がマイナス寄与したものの、CostcoやJack Henry & Associatesなどの上昇がプラス寄与しました。

【投資環境について】

(第5期：2021年6月22日～2022年6月20日)

当ファンドの決算期間である2021年6月以降は、利上げへの懸念や中国恒大集団のデフォルトリスクなどにより下落する場面があったものの、新型肺炎の感染拡大が一服したことや各国の経済対策が好感され、米国株式指数は上昇しました。一方、2022年に入ると、早期利上げやバランスシート縮小開始の見方が強まったことや、ウクライナ情勢の緊迫化、中国のロックダウンの影響が嫌気され下落するなど、不透明感のある投資環境となりました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場されている株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリューインベストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。投資期間における、マザーファンドの受益証券への投資割合は、概ね高位に保ちました。

<助言者によるコメント>

本ファンドの助言者である農林中金バリューインベストメンツ株式会社では、投資先のモニタリングや新規投資候補先の調査のため定期的に海外現地訪問を行っており、毎年訪問社数は約70社に上ります。現地に直接足を運んで海外企業の生の声を聞き、日本に持ち帰ってこれまでの「投資仮説」の検証を繰り返し行うことで、ポートフォリオ企業への投資確信度を高めることができています。足元では、新型肺炎の流行拡大の影響により、現地訪問できない状況が続いておりますが、ビデオ会議、電話会議等の手段を通じて米国企業との面談は継続できております。

直近1年間ではマザーファンドを通じて全売却4件（Becton Dickinson、3M、Colgate-Palmolive、Clorox）、新規投資5件（Fastenal、TJX、ResMed、S&P Global、MSCI）を実施した結果、ポートフォリオ企業は1社増加して28社となっています。なお、全売却した3M、Colgate-Palmolive、および新規投資したTJX、S&P Globalにつきましては、月次レポートにてご説明させていただいております。

今後も、米国および米国企業の持つ「強さ」の根源について理解を深めつつ、受益者の皆様にご報告して参ります。

【ベンチマークとの差異要因について】

当ファンドにつきましては、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

【分配金について】

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たり60円（税込み）とさせていただきます。

なお、収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し元本と同様の運用を行っております。

■分配原資の内訳 (1万口当たり、税込み)

項 目	第5期
	2021年6月22日 ～2022年6月20日
当期分配金 (円)	60
(対基準価額比率：%)	0.345
当期の収益 (円)	8
当期の収益以外 (円)	51
翌期繰越分配対象額 (円)	7,350

(注1) 「対基準価額比率」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注3) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。

(注4) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

(注5) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

分配が行われた場合、＜分配金再投資（累積投資）コース＞をご利用の方は、税引き後の分配金が各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資されます。

《今後の運用方針》

今後の運用方針については、引き続き、米国企業価値フォーカスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場されている株式に投資することにより、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。マザーファンドの受益証券への投資割合は、原則として高位に保ちます。

＜助言者によるコメント＞

足元の株式市場は、各国中央銀行の金融政策や景気動向、ウクライナ情勢の影響により、外部環境の変化を受けやすい状況が続いております。

当ファンドとしては一時的な相場の混乱に一喜一憂することなく、構造的に強靱な企業が持つ本源的価値に根差した分析、ポートフォリオ運営を変わらず行っていく方針であり、投資先企業の決算内容精査や企業訪問、新たな投資企業の発掘に向けた分析などを通じて、企業理解の深化を図っていきたいと考えています。

■ 1万口当たりの費用明細

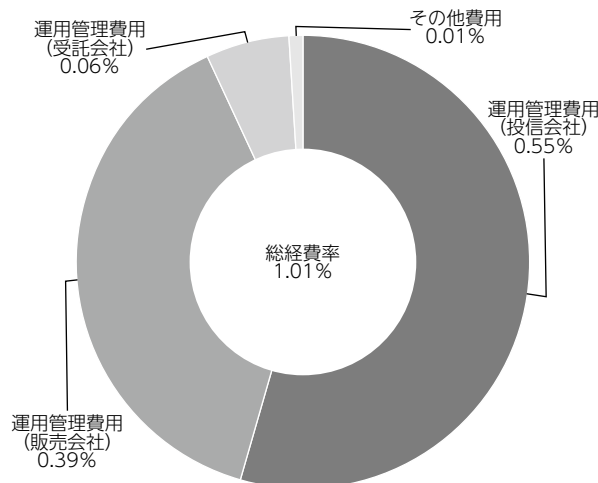
項 目	当期 2021年6月22日 ～2022年6月20日		項目の概要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	180 (100) (70) (10)	0.987 (0.548) (0.384) (0.055)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 投信会社によるファンドの運用の対価 分配・換金・償還金の支払、運用報告書の送付、口座管理等に係る費用 受託会社によるファンド運用財産の保管、管理、運用指図実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	5 (5) (0)	0.030 (0.029) (0.001)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料 先物・オプションを取引する際に売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に係る税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用)	2 (2) (1)	0.014 (0.010) (0.003)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	187	1.031	
期中の平均基準価額は、18,199円です。			

- (注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注3) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注4) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.01%です。



- (注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
 (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
 (注3) 各比率は、年率換算した値です。
 (注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況 (2021年6月22日から2022年6月20日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国企業価値フォーカスマザーファンド	千口 3,304,692	千円 7,367,000	千口 20,325	千円 50,000

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ベビーファンド	マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	-千円	34,377,279千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	-千円	33,056,388千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	-	1.03

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■利害関係人との取引状況等（2021年6月22日から2022年6月20日まで）

当期における当ファンド及びマザーファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況

期首残高 (元)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高 (元)	取引の理由
百万円 1	百万円 -	百万円 1	百万円 -	当初設定時における取得等

■組入資産の明細

親投資信託残高

種類	期首（前期末）	当期末	
	□数	□数	評価額
米国企業価値フォーカスマザーファンド	千□ 4,735,830	千□ 8,020,198	千円 17,403,830

■投資信託財産の構成

2022年6月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
米国企業価値フォーカスマザーファンド	千円 17,403,830	% 97.6
コール・ローン等、その他	419,806	2.4
投資信託財産総額	17,823,636	100.0

（注1）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2022年6月20日における邦貨換算レートは1ドル＝135.25円です。

（注2）マザーファンドの外貨建資産（33,646,704千円）の投資信託財産総額に対する比率は97.5%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2022年6月20日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	17,823,636,840円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	419,806,608
米国企業価値フォーカスマ マザーファンド(評価額)	17,403,830,232
(B)負 債	153,879,641
未 払 収 益 分 配 金	61,105,504
未 払 解 約 金	8,965,450
未 払 信 託 報 酬	83,314,862
未 払 利 息	705
そ の 他 未 払 費 用	493,120
(C)純 資 産 総 額(A-B)	17,669,757,199
元 本	10,184,250,828
次 期 繰 越 損 益 金	7,485,506,371
(D)受 益 権 総 口 数	10,184,250,828口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,350円

<注記事項>

当ファンドの期首元本額は6,117,112,963円、期中追加設定元本額は5,830,206,598円、期中一部解約元本額は1,763,068,733円です。

<第5期分配金の計算過程>

計算期間末における費用控除後の配当等収益(7,406,041円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(942,098円)、信託約款に規定される収益調整金(6,386,140,572円)及び分配準備積立金(1,152,123,164円)より分配対象収益は7,546,611,875円(1万口当たり7,410.08円)となり、基準価額水準、市況動向等を勘案し61,105,504円(1万口当たり60円)を分配いたしました。

■損益の状況

当期 自2021年6月22日 至2022年6月20日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 112,948円
受 取 利 息	11,428
支 払 利 息	△ 124,376
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	156,925,576
売 買 益	352,073,088
売 買 損	△ 195,147,512
(C)信 託 報 酬 等	△ 148,464,489
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	8,348,139
(E)前 期 繰 越 損 益 金	1,152,123,164
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	6,386,140,572
(配 当 等 相 当 額)	(2,321,832,472)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,064,308,100)
(G)計 (D+E+F)	7,546,611,875
(H)収 益 分 配 金	△ 61,105,504
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	7,485,506,371
追 加 信 託 差 損 益 金	6,386,140,572
(配 当 等 相 当 額)	(2,329,838,911)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,056,301,661)
分 配 準 備 積 立 金	1,099,365,799

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	60円
----------------	-----

- (注1) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。
- (注2) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。
分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- (注3) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

分配が行われた場合、＜分配金再投資（累積投資）コース＞をご利用の方は、税引き後の分配金が各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資されます。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。

米国企業価値フォーカスマザーファンド

運用報告書

《第6期》

決算日：2022年2月15日

(計算期間：2021年2月16日～2022年2月15日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として米国の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリュエインベストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。株式への投資割合は、原則として投資信託財産総額の50%超を基本とします。ただし、株式市場の流動性やファンドの資産規模等の状況に応じて、ファンドの現金比率を高めることがあります。また、運用の効率化を図るため、株価指数先物取引等を利用する場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	米国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

運用状況に関する問い合わせ窓口
(フリーダイヤル) 0120-439-244
<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで
<https://www.ja-asset.co.jp/>

 **NZAM**
農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	純 資 産 額
		騰 落	率					
2期 (2018年2月15日)	円	11,774	%		%		%	百万円 5,965
3期 (2019年2月15日)		13,354	13.4		97.9		—	8,673
4期 (2020年2月17日)		16,514	23.7		90.3		6.4	15,386
5期 (2021年2月15日)		19,108	15.7		91.5		0.7	27,245
6期 (2022年2月15日)		21,809	14.1		93.9		2.9	36,633

(注1) 株式先物比率=買建比率-売建比率 (以下同じ)

(注2) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません (以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況推移

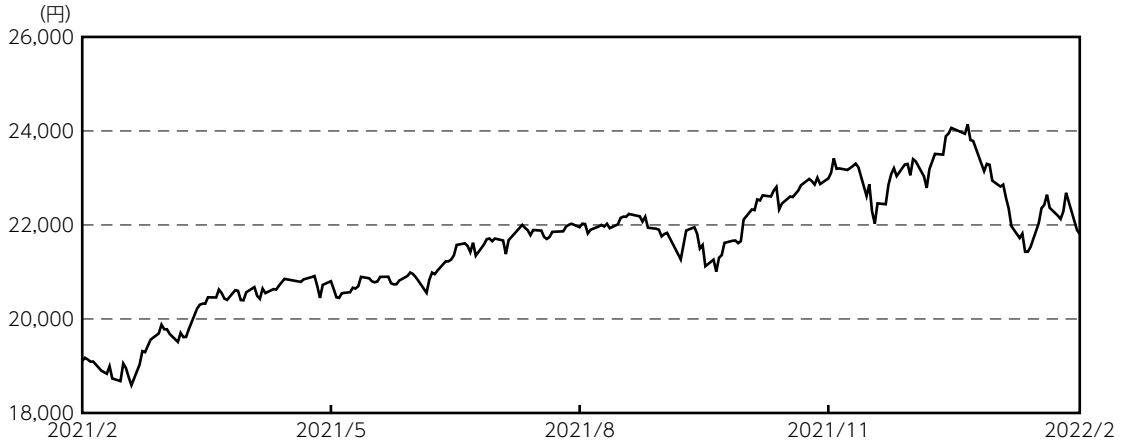
年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比	式 率	株 先 物 比	式 率
		騰 落	率				
(期 首) 2021年2月15日	円	19,108	%		%		%
2月末		18,733	△ 2.0		92.1		3.0
3月末		20,325	6.4		92.4		3.0
4月末		20,853	9.1		92.4		3.1
5月末		20,865	9.2		91.0		3.1
6月末		21,264	11.3		91.7		3.1
7月末		21,892	14.6		91.5		3.0
8月末		22,150	15.9		90.9		6.6
9月末		21,574	12.9		90.8		6.3
10月末		22,454	17.5		95.4		3.1
11月末		22,866	19.7		94.9		3.0
12月末		24,065	25.9		94.0		2.9
2022年1月末		22,040	15.3		94.0		2.9
(期 末) 2022年2月15日		21,809	14.1		93.9		2.9

(注) 騰落率は期首比です。

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第6期：2021年2月16日～2022年2月15日)



【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首19,108円で始まり、期末21,809円となり、騰落率は14.1%の上昇となりました。

対象期間中の当ファンドの組入銘柄では、CloroxやThe Walt Disneyなどの下落がマイナス寄与したものの、CostcoやDeereなどの上昇がプラス寄与しました。

【投資環境について】

当ファンドの決算期間である2021年2月以降は、利上げへの懸念や中国恒大集団のデフォルトリスクなどにより下落する場面があったものの、新型コロナウイルスの感染拡大が一服したことや各国の経済対策が好感され、米国株式指数は上昇しました。一方、2022年に入ると、早期利上げやバランスシート縮小開始の見方が強まったことやウクライナ情勢の緊迫化が嫌気され下落するなど、不透明感のある投資環境となりました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、主として米国の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリューインベストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。

<助言者によるコメント>

本ファンドの助言者である農林中金バリューストメンツ株式会社では、投資先のモニタリングや新規投資候補先の調査のため定期的に海外現地訪問を行っており、毎年の訪問社数は約70社に上ります。現地に直接足を運んで海外企業の生の声を聞き、日本に持ち帰ってこれまでの「投資仮説」の検証を繰り返し行うことで、ポートフォリオ企業への投資確信度を高めることができています。足元では、新型コロナウイルスの影響により、現地訪問できない状況が続いておりますが、ビデオ会議、電話会議等の手段を通じて米国企業との面談は継続できております。

【ベンチマークとの差異要因について】

当ファンドにつきましては、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

《今後の運用方針》

今後の運用方針につきましては、引き続き、主として米国の取引所に上場されている株式に投資し、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。委託会社は、農林中金バリューストメンツ株式会社より投資助言を受け、ポートフォリオを構築します。運用にあたっては、徹底したボトムアップアプローチにより構造的に強靱な企業を見出し、当該企業の本源的価格を算出して妥当なバリュエーションレベルで長期集中投資を行います。株式の投資割合は、原則として高位に保ちます。

<助言者によるコメント>

足元の株式市場は、各国中央銀行の金融政策や景気動向、ウクライナ情勢の影響により、外部環境の変化を受けやすい状況が続いております。

当ファンドとしては一時的な相場の混乱に一喜一憂することなく、構造的に強靱な企業を持つ本源的価値に根差した分析、ポートフォリオ運営を変わらず行っていく方針であり、投資先企業の決算内容精査や企業訪問、新たな投資企業の発掘に向けた分析などを通じて、企業理解の深化を図っていきたいと考えています。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当期 2021年2月16日 ～2022年2月15日		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	円 6 (6) (0)	% 0.026 (0.026) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等を売買する際に売買仲介人に支払う手数料 先物・オプションを取引する際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の売買の都度発生する取引に係る税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)	0.009 (0.009) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務に係る諸費用
合 計	8	0.035	
期中の平均基準価額は、21,590円です。			

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況 (2021年2月16日から2022年2月15日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 13,911 (935)	千ドル 156,933 (-)	百株 6,424	千ドル 101,443

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は増資割当、予約権行使・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	株 式 先 物 取 引	百万円 7,358	百万円 6,675	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	28,855,414千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	30,150,844千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.95

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■主要な売買銘柄

株式

当 期				期 中			
銘 柄	買 付			銘 柄	売 付		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
TJX COMPANIES INC(アメリカ)	180	1,435,744	7,976	BECTON DICKINSON & CO(アメリカ)	60	1,677,924	27,881
RESMED INC(アメリカ)	40	1,259,247	30,863	COLGATE-PALMOLIVE CO(アメリカ)	149	1,360,714	9,081
FASTENAL CO(アメリカ)	204	1,233,195	6,030	3M CO(アメリカ)	57	1,193,280	20,625
S&P GLOBAL INC(アメリカ)	22	1,119,401	49,973	CLOROX COMPANY(アメリカ)	35	669,867	18,816
THE WALT DISNEY CO.(アメリカ)	58	1,076,305	18,366	EMERSON ELECTRIC CO(アメリカ)	57	621,853	10,890
AMPHENOL CORP-CL A(アメリカ)	123	1,070,062	8,692	ILLINOIS TOOL WORKS(アメリカ)	23	579,938	24,265
MCCORMICK & COMPANY(アメリカ)	106	1,005,822	9,435	METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL(アメリカ)	4	544,938	132,911
ROLLINS INC(アメリカ)	262	989,567	3,774	COSTCO WHOLESALE CORP(アメリカ)	11	526,531	47,435
STERIS PLC(アメリカ)	42	922,269	21,548	NIKE INC -CL B(アメリカ)	28	495,525	17,386
HONEYWELL INTERNATIONAL INC(アメリカ)	33	763,664	22,526	SHERWIN-WILLIAMS CO/THE(アメリカ)	12	476,244	39,359

(注) 金額は受渡し代金で、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等 (2021年2月16日から2022年2月15日まで)

当期における当ファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■組入資産の明細

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	百株	千ドル	千円		
TEXAS INSTRUMENTS INC	874	1,073	17,433	2,012,120	半導体・半導体製造装置	
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	212	536	10,006	1,154,959	資本財	
BECTON DICKINSON & CO	556	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
NIKE INC -CL B	768	809	11,458	1,322,518	耐久消費財・アパレル	
EMERSON ELECTRIC CO	1,036	594	5,590	645,207	資本財	
3M CO	466	—	—	—	資本財	
COLGATE-PALMOLIVE CO	1,322	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品	
S&P GLOBAL INC	—	224	8,527	984,290	各種金融	
DEERE & CO	146	153	5,952	687,046	資本財	
THE WALT DISNEY CO.	1,076	1,479	22,315	2,575,625	メディア・娯楽	
TJX COMPANIES INC	—	1,730	11,762	1,357,601	小売	
CLOROX COMPANY	478	349	4,988	575,825	家庭用品・パーソナル用品	
ECOLAB INC	389	491	8,990	1,037,692	素材	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	346	592	8,004	923,871	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AMPHENOL CORP-CL A	665	2,462	18,541	2,140,074	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
COSTCO WHOLESALE CORP	295	239	12,106	1,397,365	食品・生活必需品小売り	
FASTENAL CO	—	1,945	10,098	1,165,561	資本財	
ILLINOIS TOOL WORKS	428	239	5,250	606,005	資本財	
MCCORMICK & COMPANY	1,164	1,860	18,678	2,155,909	食品・飲料・タバコ	
ROPER TECHNOLOGIES INC	207	213	9,418	1,087,100	資本財	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	147	413	11,186	1,291,178	素材	
VISA INC-CLASS A SHARES	717	764	17,236	1,989,382	ソフトウェア・サービス	
CHURCH & DWIGHT CO INC	1,228	1,156	11,287	1,302,778	家庭用品・パーソナル用品	
ZOETIS INC	521	467	9,173	1,058,780	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
JACK HENRY & ASSOCIATES INC	272	534	9,087	1,048,892	ソフトウェア・サービス	
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL	70	35	5,007	577,954	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
RESMED INC	—	408	9,531	1,100,148	ヘルスケア機器・サービス	
VERISK ANALYTICS INC	436	476	9,134	1,054,289	商業・専門サービス	
ROLLINS INC	356	2,860	8,821	1,018,174	商業・専門サービス	
MSCI INC	—	90	4,796	553,638	各種金融	
COPART INC	365	360	4,418	509,957	商業・専門サービス	
STERIS PLC	—	413	9,356	1,079,928	ヘルスケア機器・サービス	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	14,549 26	22,971 29	298,162 —	34,413,878 <93.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 E 3 2 S & P 5 0 0	百万円 1,065	百万円 —

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成

2022年2月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 34,413,878	% 93.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,275,743	6.2
投 資 信 託 財 産 総 額	36,689,621	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2022年2月15日における邦貨換算レートは1ドル=115.42円です。

(注2) マザーファンドの外貨建資産(35,133,058千円)の投資信託財産総額に対する比率は95.8%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2022年2月15日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	36,689,621,111円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,562,615,573
株 式(評価額)	34,413,878,636
未 収 配 当 金	30,169,103
差 入 委 託 証 拠 金	682,957,799
(B)負 債	56,596,580
未 払 金	56,596,197
未 払 利 息	383
(C)純 資 産 総 額(A-B)	36,633,024,531
元 本	16,796,912,093
次 期 繰 越 損 益 金	19,836,112,438
(D)受 益 権 総 口 数	16,796,912,093口
1万口当たり基準価額(C/D)	21,809円

<注記事項>

- ① 当マザーファンドの期首元本額は14,258,318,328円、期中追加設定元本額は4,363,582,836円、期中一部解約元本額は1,824,989,071円です。
- ② 当マザーファンドを投資対象とする投資元本額の内訳は、以下のとおりです。
- 米国企業価値フォーカス私募ファンド・ヘッジ型(為替ヘッジあり)： 2,006,570,652円
 米国企業価値フォーカス私募ファンド・ロング型(為替ヘッジあり)： 4,878,884,964円
 米国企業価値フォーカス私募ファンド・ロング型(為替ヘッジなし)： 2,837,054,314円
 農林中金<パートナーズ>長期厳選投資 おおぶね： 7,074,402,163円
 合計： 16,796,912,093円

■損益の状況

当期 自2021年2月16日 至2022年2月15日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	320,585,896円
受 取 配 当 金	320,922,261
受 取 利 息	61,759
支 払 利 息	△ 398,124
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	3,374,470,480
売 買 益	5,399,756,440
売 買 損	△ 2,025,285,960
(C)先 物 取 引 等 取 引 損 益	82,170,730
取 引 益	187,062,175
取 引 損	△ 104,891,445
(D)信 託 報 酬 等	△ 2,949,163
(E)当 期 損 益 金(A+B+C+D)	3,774,277,943
(F)前 期 繰 越 損 益 金	12,986,768,260
(G)追 加 信 託 差 損 益 金	5,010,077,164
(H)解 約 差 損 益 金	△ 1,935,010,929
(I) 計 (E+F+G+H)	19,836,112,438
次 期 繰 越 損 益 金(I)	19,836,112,438

(注1) (B)有価証券売買損益及び(C)先物取引等取引損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (D)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (G)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

(注4) (H)解約差損益金とは、元本と一部解約時の解約価額との差額です。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。